

# 和歌山縣報

第千百十號

明治四十四年九月二十七日

## ○縣令

○和歌山縣令第四十六號

明治四十三年一月縣令第九號產業組合取扱規程中左ノ通改正ス

明治四十四年九月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

第一條 產業組合又ハ產業組合聯合會ノ設立許可申請書ニハ設立者ノ住所、職業及氏名ヲ記載捺印シタル定款ヲ添付提出スヘシ

第二條 前條ノ定款ハ組合ニアリテハ一通聯合會ニアリテハ二通ヲ添付スヘシ

第八條ノ二 組合又ハ聯合會カ總會又ハ總代會ヲ開カントスルトキハ其ノ附議事項、日時及場所ヲ記載シ五日前ニ知事ニ報告スヘシ

第十二條中「生シタルトキ」ノ下ニ「若ハ組合カ訴訟ノ當事者トナリタルトキ及訴訟ノ確定シタルトキ」ヲ加フ

第十八條中「報告スヘシ」ノ下ニ「其ノ之ヲ變更シタルトキ亦同シ」ヲ加フ

第二十五條 組合又ハ聯合會ヨリ知事ニ差出スヘキ書類ハ其ノ事務所々在地ノ郡、市役所ヲ經由スヘシ

(丙) 事業報告書様式

四 借入金及其ノ償還

前年度末現在高		本年度借入高		本年度償還高		本年度末現在高	
円	十	円	十	円	十	円	十
普通	最低	最高	普通	最低	最高	普通	最低

(注意) 借入金ノ最高、最低及普通利率ヲ年利ヲ以テ附記スヘシ

普通利率ハ借入金(前年度末現在ヲ含ム)各口ニ付金額ニ其ノ借入日數ヲ乘シタル積ノ合計ヲ以テ利息ノ合計ヲ除シタル商ニ依ル但シ計算ヲ困難トスル組合ニ在リテハ主ナル借入金ニ對スル利率ニ依ルモ差支ナシ

「ハ、貯金」ノ様式ニ左ノ注意ヲ附記ス

(注意) 脱退者ノ貯金ニシテ未ダ拂戻ヲ爲サ、ルモノヲ包含セル場合ニハ其ノ人員及金額ヲ欄外ニ記載スヘシ

九 貸付及貯金利率

貸

付

金

貯

金

(注意) 總テ利率ハ年利ヲ以テ記載スヘシ

普通利率ハ貸付金ハ若ハ貯金(何レモ前年度末現在ヲ含ム)各口ニ付金額ニ其ノ貸付日數若ハ預リ日數ヲ乘シタル積ノ合計ヲ以テ貸付金利息若ハ貯金利息ノ合計ヲ除シタル商ニ依ル但シ計算ヲ困難トスル組合ニ在リテハ件數最多キ利率ニ依ルモ差支ナシ

(戊)信用組合以外ノ各組合ニ付産業組合法施行規則第十一條第六號ニ關スル様式

「受入又ハ販賣シタル物ノ數量及價格」ノ様式ニ付テノ注意ノ末項中「ノ例ニ準シ相當附記スヘシ」ヲ「加工ノ様式ニ準シ相當附記スヘシ但シ加工料ノ記載ヲ要セス」ニ改ム

「購買又ハ賣却シタル物ノ數量及價格」ノ様式ニ付テノ注意ニ左ノ三項ヲ加フ

産業用品、生計用品ノ何レカ一方ノミヲ取扱フ組合ニ在リテハ其ノ旨、兩種ノ物品ヲ取扱フ組合ニ在リテハ本年度賣却高ノ總額ヲ可成實際ノ用途ニ據リ産業用品ト生計用品トニ分テタルモノヲ必ス附記スヘシ

物品ノ種類多ク數量又ハ價額少キカ爲一々其ノ數量及價額ヲ記載スルノ煩ニ堪ヘサル場合ニハ重ナル物品ニ付テノミ之ヲ記載シ其ノ他ニ付テハ數量ノ記載ヲ略シ價額ハ之等ヲ合計シタルモノヲ記載スルモ差支ナシ但シ物品名ハ悉ク記載スルコトヲ要ス

加工ヲ爲シタル場合ニ於テハ生産組合ノ加工ノ様式ニ準シ相當附記スヘシ但シ加工料ノ記載ヲ要セス

「生産シタル物ノ數量又ハ加工若ハ使用ノ工程」中「(イ)生産シタル物ノ種目別ノ數量」以下ヲ左ノ

通改ム  
イ) 生産シタル物ノ種目別ノ數量、加工ノ工程

種	加工後ノ物	加工前ノ物	加工料	備	考
目	數	量	種	目	數
量	種	目	數	量	

(注意) 加工前ノ物ノ數量ニハ加工スヘキ物トシテ受入レ未タ加工チ了ラサル物ノ數量ヲ包含

セシメサルヲ要ス

備考ニハ加工ノ設備方法ヲ簡單ニ記載スヘシ

右ノ様式ニ依リ難キモノアラハ加工ノ工程ノ概要ヲ示ス様便宜記載スヘシ

(ロ) 使用ノ工程

種	使用セシメタル物	使用料	備考
目	數	量	度
數	量	度	數
量	度	數	使用料
度	數	使用料	備考

(注意) 備考ニハ使用ノ方法ヲ簡單ニ記載スヘシ

右ノ様式ニ依リ難キモノアラハ使用ノ工程ノ概要ヲ示ス様便宜記載スヘシ

○和歌山縣令第四十七號

重要物産販路擴張費補助規則左ノ通相定ム

明治四十四年九月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

重要物産販路擴張費補助規則

第一條 重要物産販路ノ擴張ヲ獎勵スル爲本則ノ定ムル所ニ依リ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ補助金ヲ交付ス

第二條 補助金ハ重要物産同業組合、同業組合聯合會若ハ之ニ準スヘキ法人又ハ團體ニ於テ販路擴張ノ目的ヲ以テ左記各號ノ一ヲ行フ場合ニ之ヲ交付ス

一 海外又ハ縣外ノ物産陳列場若ハ之ニ準スヘキモノニ出品スルトキ

二 巡回販賣又ハ巡回展覽會等ヲ施設スルトキ

三 海外又ハ縣外適當ノ地ニ營業品見本又ハ試賣品ヲ配付スルトキ

四 海外又ハ縣外適當ノ地ニ視察員又ハ調査員ヲ派遣スルトキ

五 印刷物ヲ發行シテ汎ク之ヲ配付スルトキ

六 其ノ他販路擴張上特種ノ施設ヲナストキ

第三條 補助金ノ交付ヲ受ケムトスルモノハ申請書ニ事業計畫書及豫算書ヲ添ヘ毎年三月三十一日マテニ知事ニ差出スヘシ

第四條 補助金交付ノ指令ヲ受ケタルモノ前條ノ添付書類ニ記載シタル事項又ハ豫算ヲ變更セムトスルトキハ知事ノ認可ヲ受クヘシ

第五條 補助金交付ノ指令ヲ受ケタルモノ豫定ノ事業ニ着手シタルトキハ直ニ届出ツヘシ事業終了シタルトキハ其ノ成績ヲ報告スヘシ

第六條 補助金交付ノ指令ヲ受ケタルモノ第五條ノ規定ニ違背シ又ハ豫定ノ施設ヲ爲サス若ハ故ナク事業ヲ中止シタルトキハ指令ヲ取消シ又ハ補助金ノ一部又ハ全部ヲ返還セシムルコトアルヘシ施行ノ成績不良ナリト認ムルトキ亦同シ

附 則

第三條ノ補助金交付申請書差出期日ハ本年度ニ限り明治四十四年十一月末日マケトス  
本則ハ發布ノ日ヨリ施行ス

○訓 令

○和歌山縣訓令第三十八號

明治三十四年三月和歌山縣訓令甲第二十號航路湮程第三表ヲ別表ノ通改正シ明治四十四年十月一日ヨリ施行ス

明治四十四年九月二十六日

和歌山縣知事

川村竹治

仙	物	水	水	農	地	圖	縣	同	警	郡	廳
產	產	產	事	方	測	書	立	分	察	役	中
陳	講	試	試	候	候	館	學	署	署	所	一
列	習	驗	驗	所	所	校	校	署	署	所	所
園	場	場	場	所	所	校	校	署	署	所	所

第三表

兵庫		神戸		大阪		加太		和歌山		和歌浦		黒江		箕島		湯淺		比井		御坊		印南		南部		田邊		周堂見		串本		古座		大地		勝浦		三輪崎		木ノ本		二木島		九鬼		尾鷲		引本		島勝		長島		徳切		島羽		津		四日市		熱田		長島		島勝		引本		尾鷲		九鬼		二木島		木ノ本		三輪崎		勝浦		大地		古座		串本		周堂見		田邊		南部		印南		御坊		比井		湯淺		箕島		黒江		和歌浦		和歌山		加太		大阪		神戸		兵庫	
	一五	二五	三六	四七	五八	六九	七八	八七	九八	一〇九	一二〇	一三〇	一四〇	一五〇	一六〇	一七〇	一八〇	一九〇	二〇〇	二一〇	二二〇	二三〇	二四〇	二五〇	二六〇	二七〇	二八〇	二九〇	三〇〇	三一〇	三二〇	三三〇	三四〇	三五〇	三六〇	三七〇	三八〇	三九〇	四〇〇	四一〇	四二〇	四三〇	四四〇	四五〇	四六〇	四七〇	四八〇	四九〇	五〇〇	五一〇	五二〇	五三〇	五四〇	五五〇	五六〇	五七〇	五八〇	五九〇	六〇〇	六一〇	六二〇	六三〇	六四〇	六五〇	六六〇	六七〇	六八〇	六九〇	七〇〇	七一〇	七二〇	七三〇	七四〇	七五〇	七六〇	七七〇	七八〇	七九〇	八〇〇	八一〇	八二〇	八三〇	八四〇	八五〇	八六〇	八七〇	八八〇	八九〇	九〇〇	九一〇	九二〇	九三〇	九四〇	九五〇	九六〇	九七〇	九八〇	九九〇	一〇〇〇																		
兵庫	神戸	大阪	加太	和歌山	和歌浦	黒江	箕島	湯淺	比井	御坊	印南	南部	田邊	周堂見	串本	古座	大地	勝浦	三輪崎	木ノ本	二木島	九鬼	尾鷲	引本	島勝	長島	徳切	島羽	津	四日市	熱田	長島	島勝	引本	尾鷲	九鬼	二木島	木ノ本	三輪崎	勝浦	大地	古座	串本	周堂見	田邊	南部	印南	御坊	比井	湯淺	箕島	黒江	和歌浦	和歌山	加太	大阪	神戸	兵庫																																																											

○ 辭 令

○ 明治四十四年九月二十一日

十一級俸 當分年俸六下賜  
百六拾圓

○ 明治四十四年九月二十五日

御用濟ニ付解雇

任和歌山縣伊都郡書記

給月俸拾六圓

德義中學校教諭 石坂 貞治

雇 瀬戸 宗太郎

瀬戸 宗太郎

○ 町村吏員ノ異動

○ 明治四十四年九月二十六日認可

西牟婁郡湊村長 佐山 宗久

○ 彙 報

○ 轉任 青森縣師範學校教諭石坂貞治ハ本月二十一日日本縣立德義中學校教諭(兼任待遇)ニ轉任セリ

○ 正 誤

明治四十四年九月十八日縣報第千七百七號告示第三百二十號中「漁業ノ名稱」ハ(漁業ノ種類名稱)ノ誤植



○ 觀 象

自九月廿二日至九月廿四日氣象

(和歌山測候所觀測)

種 目	九 月 廿 二 日		九 月 廿 三 日		九 月 廿 四 日	
	前 年	本 年	前 年	本 年	前 年	本 年
平均氣壓	七六五耗〇	七五四耗三	七六三耗一	七六一耗九	七六一耗九	七六四耗二
平均氣溫	一五度九	一五度二	一九度九	二二度四	二二度五	二二度二
最高氣溫	一七度四	二六度八	二五度〇	二六度〇	二五度五	二五度一
最低象溫	一五度四	一八度九	一五度七	一七度八	一七度七	一六度七
最多風向	北東	北西	北々四	北	西	北西
平均風力	二米七	六米〇	一米一	三米〇	一米九	一米五
天 氣	雨	雨	曇	晴	半晴	曇微雨
降水量	四三耗〇	七三耗二				〇耗〇
記事雜象	終日降雨ス曉間月暈ヲ映ス	曉間電雷前日來ノ降雨午前十時歇A全午前十一時歇A全部ノ雲亦テ解除ス			曉間月暈ヲ映ス	午后微雨

明治四十四年九月二十六日印刷  
明治四十四年九月二十七日發行  
(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行)

和歌山縣知事官房

和歌山市北休賀町六番地 宗 七  
印刷所 和歌山市北休賀町六番地 活版部